

愛川中原中学校沿革史

- 昭和 58年 4～7月 用地取得期間
- 58年 8月 1日 特別・管理・普通各教室建築着工（完成 昭和60年10月31日）
- 60年 4月19日 体育館建築着工（完成 昭和60年10月24日）
- 60年 12月13日 プール建設着工（完成 昭和61年4月20日）
- 61年 3月28日 竣工式
- 61年 4月 1日 愛川東中学校より分離して開校
千葉 浩 初代校長他 職員34名着任開校宣言 校章制定 生徒数793名 学級数19学級
神奈川県教育委員会福祉教育研究校指定
- 62年 1月20日 校歌制定 校歌碑建立（昭和62年4月4日）
- 平成 元年 4月 1日 柿沢嶺夫 第二代校長着任
文部省道徳教育推進研究校指定（3年継続） 愛川町教育委員会道徳教育研究校指定
- 2年 4月 1日 神奈川県教育委員会教育課程道徳推進校指定（2年継続）
神奈川県教育委員会生徒指導推薦研究校指定（2年継続）
- 3年 4月19日 創意工夫育成振興により『科学技術庁長官賞』受賞
（併せて財団法人倉田記念科学技術振興会より表彰）
- 3年 11月13日 文部省、県、町教育委員会指定道徳教育研究発表会
- 4年 4月 1日 落合 功 第三代校長着任
神奈川県教育委員会公立小・中学校推薦研究校（道徳）指定
愛川町教育委員会教育課題研究校（道徳）指定
- 5年 3月25日 特別教室棟4階（PC教室、美術室、音楽室）増築工事竣工式
- 5年 4月 1日 愛川町教育委員会情報機器利用研究推進校指定
- 5年 10月25日 第9回時事通信社『教育』奨励賞 優良賞受賞
- 7年 4月 1日 神奈川県教育委員会教育指導方法開発研究推進校指定（2年継続）
- 7年 4月17日 創意工夫育成振興により『科学技術庁長官賞』受賞
（併せて財団法人倉田記念科学技術振興会より表彰）
- 7年 10月29日 開校十周年記念式典遂行
- 8年 4月 1日 小室 一彦 第四代校長 着任
- 10年 4月 1日 江口 宏一 第五代校長 着任
愛川町情報機器利用研究推進校に指定（2年継続）
- 12年 4月 1日 市川 常夫 第六代校長 着任
県教委よりいじめ問題研究推進校に指定
- 12年 9月 1日 葉山 征洋 第七代校長 着任
- 13年 4月 1日 町教委より教育総合推進地域（国際理解教育）の指定研究の協力校となる
- 16年 4月 1日 菅野 昭男 第八代校長 着任
- 16年 5月 文部科学省「問題行動に対する地域における行動連携推進事業」自立支援教室研究推進校
- 17年 5月 文部科学省「問題行動に対する地域における行動連携推進事業」自立支援教室研究推進校継続
- 18年 4月 1日 杉山 薫 第九代校長 着任
自立支援教室研究推進校継続
- 22年 4月 1日 四戸岸 俊彦 第十代校長 着任
- 26年 4月 1日 中村 正 第十一代校長 着任